

大阪大学総合学術博物館 第7回企画展

くるみ座の半世紀

関西新劇の源流

京都が生んだ劇団の軌跡



2007年 11月1日(木) ▼ 12月22日(土) 大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

10時〜16時30分 (日・祝は休館。ただし、11月3日(土・祝)・4日(日)は開館) 入場無料

【主催】大阪大学総合学術博物館【共催】大阪大学大学院文学研究科

【連絡先】大阪大学総合学術博物館・事務室 ☎06(6850)6284

大阪大学総合学術博物館 第7回企画展

くるみ座の半世紀

関西新劇の源流

くるみ座は、毛利菊枝らによって1946年に京都で創設された新劇の劇団です。

新劇の劇団としては古い歴史をもち、人見嘉久彦、山崎正和、徳丸勝博ら多くの劇作家や俳優、演出家を輩出し、関西のみならず日本演劇史においては重要な地位を占めています。

2007年3月にくるみ座は解散することになりましたが、その上演関係の資料のほとんどが大阪大学に寄贈されました。今回の展示は、このくるみ座のおよそ半世紀の活動を、残された台本、演出台本、舞台写真、ポスター、チラシなどの資料によって再構築するものです。



毛利 菊枝



「パーティ・パーティ」(1974) 舞台装置図



「リチャード三世」(1962) 衣裳デザイン



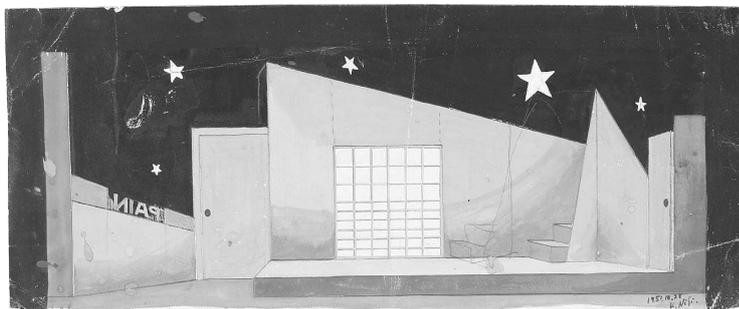
「リチャード三世」(1962) 衣裳デザイン



「リチャード三世」(1962) 衣裳デザイン



「肝っ玉お母とその子供たち」(1954) ポスター



「バン屋文六の思索」(1951) 舞台装置図

2007年 **11月1日(木)** ▶ **12月22日(土)**

大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

10時～16時30分〈日・祝は休館。ただし、11月3日(土・祝)・4日(日)は開館〉

主催：大阪大学総合学術博物館

共催：大阪大学大学院文学研究科

〒560-0043

大阪府豊中市待兼山町1-20

TEL.06-6850-6284

<http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

■交通のご案内：阪急宝塚線「石橋駅」下車、徒歩10分

※駐車場はございません。公共機関をご利用ください。また、当館はバリアフリーですので、入口付近は障害者向駐車スペースとしてご利用ください。

